



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 テイカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 山崎 博史

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 総務部長 (氏名) 中務 康介

TEL 06-6943-6401

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,384	16.1	2,301	47.1	1,985	54.7	1,314	55.5
2020年3月期第3四半期	33,835	5.4	4,349	1.3	4,385	4.9	2,955	3.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,582百万円 (11.4%) 2020年3月期第3四半期 4,044百万円 (87.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	56.74	
2020年3月期第3四半期	125.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	69,755	49,596	70.6	2,125.51
2020年3月期	63,554	46,940	73.3	2,010.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 49,260百万円 2020年3月期 46,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		18.00		22.00	40.00
2021年3月期		18.00			
2021年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当18円00銭、記念配当4円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	10.9	2,700	53.5	2,200	62.1	1,500	60.8	64.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	25,714,414 株	2020年3月期	25,714,414 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,538,440 株	2020年3月期	2,538,313 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	23,176,061 株	2020年3月期3Q	23,472,234 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が制限され景気が急速に悪化しましたが、その後、経済活動の再開を受け、一部の業種では持ち直しの動きが見られました。しかしながら、再び感染が拡大し二度目の緊急事態宣言が発出されるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、成長を持続するため事業の再編成等に注力するとともに、製造原価の低減、業務効率の向上に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、導電性高分子薬剤の販売が堅調に推移するなど、電子材料・化成品事業は厳しい経済環境下にあっても明るさが見えてきたものの、汎用用途の酸化チタンや機能性微粒子製品などの機能性材料事業は回復に時間を要しており、売上高は283億8千4百万円（前年同期比16.1%減）となりました。営業利益は23億1百万円（前年同期比47.1%減）、経常利益は19億8千5百万円（前年同期比54.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億1千4百万円（前年同期比55.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期会計期間より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

機能性材料事業の売上高は142億8千5百万円（前年同期比21.7%減）、電子材料・化成品事業の売上高は131億8千1百万円（前年同期比9.9%減）、その他の売上高は9億1千7百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産総額は、697億5千5百万円（前連結会計年度末比62億円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が20億4千5百万円、投資有価証券が34億1千4百万円、それぞれ増加したことによります。

負債合計は、201億5千8百万円（前連結会計年度末比35億4千5百万円増加）となりました。これは主に、短期借入金が11億7千2百万円、長期借入金が28億7千2百万円、それぞれ増加したことによります。

純資産合計は、495億9千6百万円（前連結会計年度末比26億5千5百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が3億8千7百万円、その他有価証券評価差額金が23億9千1百万円、それぞれ増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年11月6日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,792	12,837
受取手形及び売掛金	13,302	11,695
商品及び製品	6,913	7,177
仕掛品	982	1,110
原材料及び貯蔵品	3,728	3,427
その他	546	499
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	36,261	36,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,151	5,351
機械装置及び運搬具（純額）	5,646	5,424
その他（純額）	5,103	7,552
有形固定資産合計	15,901	18,328
無形固定資産		
のれん	1,858	1,627
その他	274	237
無形固定資産合計	2,133	1,864
投資その他の資産		
投資有価証券	8,435	11,850
その他	845	989
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	9,258	12,816
固定資産合計	27,293	33,009
資産合計	63,554	69,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,787	3,535
短期借入金	1,359	2,532
未払法人税等	1,034	89
賞与引当金	405	197
その他	3,346	4,198
流動負債合計	10,934	10,552
固定負債		
長期借入金	1,652	4,524
環境対策引当金	1	1
退職給付に係る負債	3,236	3,216
その他	788	1,863
固定負債合計	5,679	9,606
負債合計	16,613	20,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,766
利益剰余金	28,551	28,938
自己株式	△2,458	△2,459
株主資本合計	42,714	43,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,008	6,399
繰延ヘッジ損益	△85	△11
為替換算調整勘定	112	△100
退職給付に係る調整累計額	△151	△130
その他の包括利益累計額合計	3,885	6,158
非支配株主持分	340	335
純資産合計	46,940	49,596
負債純資産合計	63,554	69,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	33,835	28,384
売上原価	24,712	21,622
売上総利益	9,123	6,761
販売費及び一般管理費	4,773	4,460
営業利益	4,349	2,301
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	223	211
受取賠償金	—	119
その他	49	141
営業外収益合計	274	473
営業外費用		
支払利息	36	32
為替差損	57	8
たな卸資産廃棄損	79	16
操業休止関連費用	—	717
その他	66	14
営業外費用合計	239	789
経常利益	4,385	1,985
特別利益		
移転補償金	—	180
投資有価証券売却益	—	5
特別利益合計	—	185
特別損失		
固定資産除却損	147	242
出資金評価損	—	48
本社移転費用	—	12
ゴルフ会員権売却損	4	—
特別損失合計	151	302
税金等調整前四半期純利益	4,233	1,868
法人税、住民税及び事業税	1,171	447
法人税等調整額	89	86
法人税等合計	1,260	534
四半期純利益	2,972	1,334
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,955	1,314

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,972	1,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,095	2,391
繰延ヘッジ損益	△24	74
為替換算調整勘定	△17	△237
退職給付に係る調整額	17	20
その他の包括利益合計	1,071	2,248
四半期包括利益	4,044	3,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,018	3,587
非支配株主に係る四半期包括利益	26	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	18,240	14,625	32,866	969	—	33,835
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	989	(989)	—
計	18,240	14,625	32,866	1,959	(989)	33,835
セグメント利益	2,324	1,829	4,153	202	(6)	4,349

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△6百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	14,285	13,181	27,467	917	—	28,384
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,055	(1,055)	—
計	14,285	13,181	27,467	1,972	(1,055)	28,384
セグメント利益	690	1,482	2,173	148	(19)	2,301

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△19百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、経営管理区分の明確化に伴い、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主な製品は次のとおりであります。

- (1) 機能性材料事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品等
- (2) 電子材料・化成品事業……………圧電材料、導電性高分子薬剤、界面活性剤、硫酸、無公害防錆顔料等